

# 第十二回國際聯盟總會に於ける報告

一 記 者

第十二回國際聯盟總會に於ける報告は、我が全權大使より外務省に報告されたが、其の内交通機關事業に關するこの報告は左の通りである。

## 交通機關事業

本問題の報告者たる「コスタ・ド・レル」氏（「ポリビヤ」より總會に對する報告案（A. II/12. 1931）の提出あり其の内容は先づ交通機關が前回總會後遂行したる事業として國際航路標識會議、歐洲河川法會議及歐洲道路交通會議を擧げ就中後二者に就ては營業自動車交通に關する條約案を除き歐洲多年の懸案たる幾多の難問を解決し大陸將來の道路及河川の交通上寄與する所尠なからざるべきを指摘

し又航路標識會議に就ても其の成果必ずしも全からずとは言へ尙海上信號及無看守燈臺に關する協定並燈臺及無線燈臺に關する勸告を得一方浮標式に關しても亦既に充分なる準備的討議を経たるを以て曩に交通委員會が希望せる如く本事業綜合の爲め近く會議を再開するに於ては之が一般的解決を期待し得べしと爲し又別に聯盟交通規約に依り來る十月には第四回交通總會を開き交通機關全般の事業を審査すると共に前回聯盟總會の要求に基き社會的及經濟的見地より移動祭日の安定及曆改正問題を討議すべきことを述べ更に交通機關が前年來土木に關する重要問題の研究及準備に就ての國際的協力なる新方面に向ひ新に活動を開始したることは總會の留意に値するものなりとし就中中國々民政

府より曩の聯盟交通部長の渡支の結果として同政府の考慮中なる土木計畫の樹立に付交通機關の援助を求め來りたること而して右計畫中には淮河の改修、北支の河川制度及大上海築港計畫を包含すること別に土木に關する技術的研究の中心機關の創設及之が發展に就ても協力を求められたること而して右の中心機關は只に土木技師の技術的養成に便するのみならず又研究の組織及指導就中道路及水路の建設に助力すべきものなること更に過般國民政府が理事會に致したる要請に應じ同政府が自國の經濟復興の爲め設置したる國民經濟會議より隨時中國の土木計畫及國家的技術施設の樹立に助力を求めらるべきことを述べ交通委員會は既に之等の一切の義務を引受くべきことに付同意を與へ且中國政府に對しては同政府が交通機關に致したる信任に報ゆべく交通及土木の領域に關する限り同國の經濟復興に對し之が援助の爲め凡ゆる努力を惜しまさるべきことを保證したること而して之が爲めには既に土木技師養成の方法を研究すべき一委員會を任命し現に土木中心機關の設置に關する

問題の研究せしめつつあり一方土木一般問題を取扱はしむる爲め任命せる調査委員會に對しては中國の土木及國家的施設に關する交通機關と中國々民經濟評議會との協力の途上に生ずる問題の研究方を求めつつあること更に現場に於て活動すべき専門技師の選任及派遣を容易にし及適當なる役員に依り交通機關と中國の技術機關就中土木研究中心機關との必要なる連絡を圖らしむることに就ても夫々交通委員會に於て必要なる一切の措置を講じたることを指摘し尙最近に至り歐洲聯合委員會は理事會に對し經濟的並社會的利害關係ある事業の遂行上に於ける國際的協力を促進する爲め各國に利害關係ある土木計畫審査の爲め歐洲各國より提出することあるべき一切の要求を交通委員會内土木事業小委員會審査に附託せむことを要請せることを述べ畢竟するに總會は交通機關全般の事業を満足のものとして認め就中當初交通に關する國際的困難の法律的解決に關する主義上の問題のみを重視したる交通機關が今や經濟問題が各國々民の腦裡に重要な地位を占むるに至りたる時に當り益々各

國の經濟的復興の事業に協力し及交通竝土木の經濟的及技術的問題研究の爲めの公平なる奉仕を凡ての國民に致さむとするに至りたる推移を是認すべしと爲し依て交通問題に關する總會の採擇を得る爲め左の決議を提出せむことを提案したるものなり。

『總會は前回總會以來交通機關の爲したる事業就中國國際航路標識會議、河川法統一會議及道路交通會議の成功を認め交通機關が其の助力を求められたる土木問題の研究に關する中國政府との協力に於て全成功を確保する爲め其の最善を盡すべく及土木事業に關し他の各國より受くることあるべき協力の要請に應ずる爲め適當なる一切の手段を採るべきことを信任す』

之に對し先づ諸威委員は航路標識會議の近き將來に於ける再開に反對するものなりとして地理的、水路的及氣象上の條件を異にする各國の間に浮標式の統一規則を得ることの極めて困難なるべきを指摘し加之假令之を可能とするも海運極度の不況の今日之に依り船主に新しき負擔を課する

は適當ならずと爲したれば總會報告に於ても標識會議を最近の機會（一九三一年）に再び之を招集するの義務を負ふが如き字句は之を避くるを要すと主張し英國、丁抹瑞典の各委員亦之を支持せるも無期延期説には賛成せず次で土木問題に關し英國委員は從來主として各國に於ける運送及交通

に關する制度竝實際に基く法律的根據の問題を取扱ひ來れる交通機關が前年來土木の如き具體的且地方的問題を取扱ふに至れを妥當とし就中國の場合に就ては交通を以て同國の經濟的社會的發展の見地より最も緊要なるものとし近代的交通機關を以て原始的交通手段に代へざる限り中國の社會的標準の向揚は得て期し難きものと斷じ更に最近の中國に於ける水害に關し右は廣汎なる地域を荒廢に歸せしめ又同國の重要交通機關たる運河其の他の内水路を開塞したるのみならず一方恐るべき傳染病の流行を招來するあり之が豫防竝復舊には聯盟の交通竝保健機關の活動に俟つ所多大なるものあり之が爲めには先づ現場に有能なる専門技術者の派遣を必要とし從て之が選任は目下の重要なる問題な

るも右に就ては中國最近の實狀に徴し専門家の技術的個人的資格を鑑み特に慎重たるを要すべしと述べ獨逸委員亦中國の土木計畫に協力することに賛意を表したる後更に一般土木問題に關し刻下經濟的の沈衰と失業者の激増とに鑑み國際勞働事務局の協力を得て道路・發電・農業灌溉等の土木事業を國際的に組織することの緊要なるを指摘し之等が有效に實施せらるる爲めには其の著手が即時なるべきと資本が低利且長期に利用し得べきことを必要とすと述べたり。

川島委員は海事問題に關する交通機關の活動を贊し浮標式は素より船舶の積量測度沿岸貿易の定義等に就ても速かに何分の成果を得られむことを希望し又中國の土木問題に關しては本邦の地理的隣接の關係よりして同國の交通及土木には緊切なる利害關係を有するに鑑み聯盟の此の種事業には常に衷心より協力するの準備ある旨を明らかにし尙交通機關の此の種活動は單に歐洲及中國に限らず廣く米大陸及亞細亞にも及ぼすべきものなりとしたり、次で伊太利委員は總會報告には歐洲の内水航行に従事する船舶の乗組員

の雇傭及勞働條件を考究する交通機關と國際勞働事務局との聯合委員會のことに言及するの要ありとし又農産物運送の制度に就ても前回交通委員會は農業問題に關する各國間の經濟的協調政策が明確に決定せられざる限りは農産物の運送に關する提案を正確に研究することは不可能なりとの意見なりしも而も農産物に就ては運賃の低減關稅手續の單純化等一般的協定に先ち研究すべき幾多の問題あり一方羅馬の國際農事協會も此の種の問題に關し交通機關と協力するの準備あるが故に此の點亦指摘し置くの要ありと述べ續て諾威委員は航路標識會議に關し再び前言を敢てし就中聯盟主催の會議の失敗は即ち聯盟の威嚴を失墜するものなるが故に將來に於ける浮標式の會議は全く新しき會議と爲し從て前回總會の決議たる聯盟主催の下に締結せらるる條約の準備手續に従ひ改めて之が準備的調査を爲すべしと唱へ和蘭委員亦過去に於ける會議の失敗は痛く聯盟の權威を損したりとして成功の見込なき會議を招集するの危険を指摘したる後交通機關が事業を擴張することは素より之を否まざ

るべきも一般經費緊縮の折柄經費の増嵩を來すが如き事項は嚴に之を戒むべしと爲したり之等に對し聯盟交通部長は會議の成否は素より之を豫斷し難きも「リスボン」會議の繼續が成功を齎すべきことは之を信するに充分の理由を有するものなりとし而して成功の見込なき會議を招集することとは素より之を避くべきも一方時機既に熟したる會議を招集せざることも亦望まじきことにあらずとし尙「リスボン」會議の失敗は事前に於て英國提案を得ざりしことが唯一の原因なるを指摘し更に交通機關としては嘗て時季尙早なる會議を招集したることなしと斷じ何れにもせよ浮標式に關する會議は一九三二年前には之を招集するの意志なきが故に本委員會が之を何れに決定するも差向豫算に關係する所なしと述べ佛國委員は又土木問題は單に交通の見地に止まらず社會的經濟的問題就中失業問題と關聯して之を考察するの要ありとしたり。

(A. II. / P. V. 2. / 1931)

以上討論の結果に依り報告者は前記報告案中標識會議に

紹介

關する項は之を成功の見込立つ迄交通機關として會議の招集を提案せざるべきこととするに改め又農業生産品の運送制度及歐洲の内河航行船舶乘組員に關する社會立法就中雇傭及勞働條件に關する事項を附加し更に決議案中の中國の土木事業に對する協力と他の各國に於ける土木計畫に協力する爲め適當なる方策を講ずべきことを別項とする修正案 (A. II. 16. 1931) を提出したり右に對し中國委員よりは自國の關係する限り満足するものなりとして深甚なる謝意を表示したるが其の中土木事業の爲め雇傭すべき技師は固より各方面に之を求むべきも技術的に完全なるものを求むるを要すとの趣旨を言及せり加奈陀委員亦本國の地理的關係よりして常に中國に對する何分の協力を惜しまずと爲し其他修正案に就ては尙多少の論議ありたるも結局議長の提議に依り本委員會として其の儘之を採擇のことに決したり。

(A. II. / P. V. III. 1931)